海風（かぜ）

社会医療法人
社会福祉法人
松涛会広報誌
No.74 令和５年 夏号

J:COM下関「モルックしませんか !?」取材中

緩和ケア病棟にて

セントラルキッチンにて

J:COM チャンネル下関

地デジ 12CH

2023年７月１日～15 日に放映されます。

― 放映時間 ―

月～金曜日・日曜日
9:00 ～ /12:00 ～ /20:00 ～ /22:30 ～

土曜日
9:00 ～ /12:00 ～ /20:00 ～

J:COM 下関様の取材を受けて

2023 年６月９日、J:COM 下関様より「モルックしませんか !?」の取材を受けました。

「モルックで地域に活力を !」をキャッチフレーズにモルック普及に力を入れるモルック広め隊が市内各所に出没する番組です。

安岡病院では、緩和ケア病棟、リハビリテーション科、セントラルキッチンを取材されました。

２023年7月1日～１５日に放送され、Youtube にも公開されます。

是非ご覧ください。

広報委員会

目 次

・倫理研修会を開催して
・医療安全質管理室について
・回復期リハビリテーション病棟の紹介
・令和５年度入社式・オリエンテーション
・駐車場及び周辺の草刈り
・横野海岸清掃
・下関市老人福祉施設協議会ボウリング大会に参加して
・知らなきゃソン塾の発表を終えて
・看護の日
・子ども食堂移転～交流ホームにて～
・令和４年度資格取得者一覧
・蓋井島でのツワ取り
・社会福祉法人松涛会　令和４年度　決算報告

倫理研修会を開催して

安岡病院　副院長兼看護部長　古本　たつ子

3年越しの願いがようやく叶い、金城隆展先生（琉球大学病院地域・国際医療部特命助教）をお迎えして、5月19日と20日、2日間にわたり研修会を開催いたしました。

初日は「立ち止まり物語る倫理のススメ～患者本人にとって最善はなにか～」をテーマに102名の参加がありました。2日目は31名の参加で「カード方式事例検討で楽しく学ぶ臨床倫理」「映画で学ぶ共同著作」としてグループワーク中心に行われました。

久しぶりに対面での研修会で、参加した職員も先生からの熱いメッセージを受け取っていました。「二項対立を越える中間に倫理があり、迷うことは悪いことではない。沢山迷って考えていこうと思った。」「選ぶことが〝その人らしさ〟に繋がる。患者さんの選択肢を増やせる支援をしていきたい。」「患者、家族、仲間と共に、〝物語を紡ぐ〟機会を大切にしていきたい。」「初心忘るべからず!!」と、多くの感想が寄せられました。

2020年からの新型コロナウィルスの経験を通して、私たちは様々な倫理的ジレンマや課題と直面しました。その思いを忘れず、今回の研修で得た学びを胸に、これからも患者さんの「かけがえのない人生」に寄り添う医療を提供していきたいと思います。

医療安全質管理室について

安岡病院　医療安全質管理室　安全管理部門　看護師長　長舩　裕輔

医療安全質管理室は、病院が提供する医療の質向上のため、継続的な質改善活動を支援し病院活動の下支えを目的に副院長が室長を務め、三つの部門で構成されています。

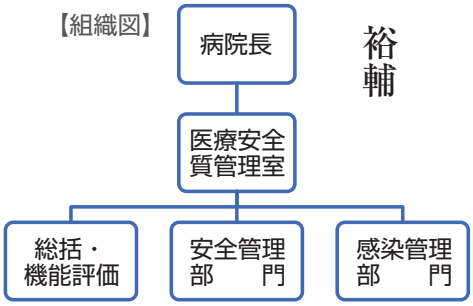
一つ目の総括・機能評価部門は、患者中心の医療の推進、良質な医療の実践などを継続し、発展させるための活動や職員の意識と行動改革を支援しています。

二つ目の安全管理部門は、病院内で発生している医療安全に関する報告に対し、安全対策の強化を図っています。安全で安心な医療の提供に取り組んでいます。

三つ目は感染管理部門です。感染対策はすべての方の理解と協力が必要です。患者さん、ご家族、病院で働くすべての医療従事者を感染から守るため様々な活動を行っています。

必要とされる医療の質を高め、地域医療に貢献できるよう職員一丸となり力を合わせてまいります。

【組織図】



回復期リハビリテーション病棟の紹介

安岡病院　患者支援センター　相談員　山本　麻美

回復期リハビリテーション病棟（西3病棟）は大腿骨骨折後や、脊椎骨折、脳卒中後の患者さんが入院しています。ここでは365日、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の指導のもとリハビリを行います。みなさん在宅復帰を目指して頑張っておられます。一方で、患者さん一人一人には医療相談員が担当となり、退院までの支援をしています。介護保険の相談、また、自宅での生活が難しい場合は、松涛会の関連施設を含めた介護施設のご案内もいたします。退院後に安心して生活が送れるように患者さんご家族の支援ができるよう努めています。回復期リハビリ病棟の入院はぜひ安岡病院にご相談ください。お待ちしています。

令和5年度入社式・オリエンテーション

社会医療法人松涛会　社会福祉法人松涛会　常務理事　斎藤　英樹

6月6日・13日に計97名に入社式とオリエンテーションを開催。理事長を始め、院長、看護部長、事務長等から新入職員に対して伝えたい思いや考えを講義の中で共有。参加した職員は松涛会の沿革や理念等を理解し、医療安全や感染、防災、就業規則等を学習しました。後日松涛会グループの施設を見学し、医療と介護が一体となった松涛会の地域包括ケアシステムを肌で感じることができたと確信しています。

前後左右、同期の職員に自己紹介

職員に夢を尋ねる理事長

駐車場及び周辺の草刈り

広報委員会

6月17日当法人の駐車場と周辺の道路などの草刈りを実施。約50人の職員が参加。その日は炎天下で、参加した職員は汗まみれになりながら頑張りました。これで悪臭や害虫の発生などを抑えることが出来ます。参加した皆様お疲れさまでした。

横野海岸清掃

広報委員会

6月11日(日)横野海岸にて安岡自治会主催の清掃活動に参加しました。家族連れも含め115名の職員が参加し汗を流しました。

海の環境問題を実感し、SDGsの取組みを実施することができました。参加した皆様、大変お疲れさまでした。

下関市老人福祉施設協議会 ボウリング大会に参加して

ケアハウスオリーブ 生活相談員　秋本　哲宏

6月24日、下関市老人福祉施設協議会の職員交流ボウリング大会が3年ぶりに開催され、市内の施設より86名の職員の参加がありました。

他施設職員との交流を楽しみ、レーンでは一投ごとに歓声が上がっていました。松涛会からは、はまゆう苑、オリーブ、フロイデ彦島より13名が参加し、オリーブが団体3位、はまゆう苑平山相談員が個人3位という成績を収めることができました。来年度は、はまゆう苑が当番施設です。ぜひ優勝トロフィーを持ち帰られるよう頑張りたいと思います。

知らなきゃソン塾の発表を終えて

安岡病院　栄養科　管理栄養士　清本　千里

先日、山口栄養サポートネットワーク主催の知らなきゃソン塾にて1題目に「当院におけるNST介入症例の検討」、2題目に緩和ケア病棟・鶴田江美子看護師により「緩和ケア病棟の食事の取り組み～お好み食の導入～」について発表いたしました。

2つの演題の内容を検討していく中で、歴代NST委員からの活動が継続できていることはもちろん、NST委員以外のスタッフも、食事に関して本当に協力的で、関心を持っていただけていると感じました。

今後もNST委員として、ひとりひとりの患者様へ、多職種でより良い栄養ケアを行なっていけるよう努めてまいります。

※NST（Nutrition Support Team, 栄養サポートチーム）

看護の日

山の田内科　看護師長　水野　佳代子

5月13日(土)、看護の日のイベントとして健康相談・体力測定を行いました。地域包括センター、山の田地域まちづくり協議会事務局等訪問し、広報活動もおこないましたが、当日は大雨。悪天候の中、28人も参加してくださいました。「こんなに立派な設備があると知らなかった」「来てよかった」等の話をお聞きし、笑顔で帰られる姿をみて、安堵しました。

子ども食堂移転～交流ホームにて～

特別養護老人ホーム はまゆう苑　事務員　今泉　智絢

子ども食堂キッチンはまゆうが横野町公会堂でスタートして約一年半。今月より、当初からの予定であった「はまゆう苑地域交流ホーム」に開催場所が変わりました。6月17日、子ども30人、引率保護者、近所のお年寄り、施設の高齢者と、計59人の参加となりました。食事の後はゲームをする子、紙芝居に夢中になる子、また施設の高齢者とのふれあいシーンも見受けられました。

本日のメニューはトンカツにジャガイモのおかか煮。「美味しかった」とわざわざレシピを聞きに来る保護者もおられ、松涛会の栄養科職員も嬉しそうに答えていました。

毎月第3土曜日。子どもの居場所と多世代交流が少しずつ根づいてきたように思います。

資格取得の皆様、合格おめでとうございます。令和四年度資格取得者一覧

社会医療法人 松涛会

看護師　2名
- 河村　愛恵（安岡病院　西2病棟）
- 乗口　郁江（安岡病院　東3病棟）

准看護師　1名
- 浜本　しのぶ（安岡病院　東3病棟）

介護支援専門員　1名
- 福田　彩（彦島内科通所リハビリテーション）

介護福祉士　4名
- 赤星　裕子（安岡病院　リハビリテーション科）
- 藤川　幸子（安岡病院　西2病棟）
- 岡田　教子（老人保健施設コスモス通所リハビリテーション）
- 中村　恵子（住宅型有料老人ホームあんしんホームやすおか）

管理栄養士　1名
- 濵谷　麻美（栄養科　セントラルキッチン）

調理師　1名
- 藤原　愛（栄養科　セントラルキッチン）

社会福祉法人 松涛会

介護支援専門員　3名
- 永井　あかね（グループホームフロイデ彦島）
- 阿武　愛子（グループホームフロイデ金比羅）
- 新田　一茂（ショートステイフロイデ金比羅）

介護福祉士　3名
- 谷川　翔太郎（フロイデ彦島デイサービスセンター）
- 村岡　亜矢子（脳いきいきデイサービスねぎ）
- 長田　美保（グループホームフロイデ金比羅）

夏号 No.74
発行年月日／令和５年７月１日　発行元／社会医療法人・社会福祉法人 松 涛 会　〒759-6604 下関市横野町三丁目16番35号
☎ 安岡病院 083－258－3711　はまゆう苑 083－258－3800　https://www.syoutoukai.or.jp

蓋井島でのツワ取り

特別養護老人ホーム はまゆう苑 課長 松谷 法史

船から降り、長靴に履き替え早速案内して頂いた山の一角はツワと蕗の群生地。理事長自らも鎌を持ち次々と収穫していきました。収穫した食材はその日のうちに下処理され、入居者様の夕食のおかず（煮物）となりました。「昔懐かしいツワの味がして美味しかったよ」との声も聞きました。

下ごしらえの後はセントラルキッチンならではの真空調理

蓋井島の皆さんには午前中という短い時間でしたが、案内から送迎、食事までお世話になり、本当に有難うございました。蓋井島の港で見かけたイルカは、帰りの船を見送るかのように、しばらく船尾からの波しぶきの間から何度も頭を出して楽しませてくれました。

社会福祉法人松涛会 令和４年度　決算報告

令和４年度貸借対照表
（令和５年３月31日現在）

（単位：千円）

流動資産	556,668	流動負債	258,634
固定資産	2,981,780	固定負債	455,754
（基本財産）	2,363,355	基本金	1,018,688
（その他固定財産）	618,424	国庫補助金等特別積立金	510,186
		修繕積立金	58,375
		次期繰越活動収支差額	1,236,811
		（内当期活動収支差額）	△117,201
資産の部合計	3,538,448	負債及び純資産の部合計	3,538,448

令和４年度事業活動収支計算書
（令和４年４月１日～令和５年３月31日現在）

（単位：千円）

事業活動収入	1,520,598
事業活動支出	1,521,833
事業活動資金収支差額	△1,234
施設整備等収入	43,399
施設整備等支出	119,036
施設整備等資金収支差額	△75,637
その他活動収入	13,310
その他活動支出	20,703
その他活動資金収支差額	△7,394
当期資金収支差額	△84,265
当期末支払資金残高	358,524

看護師・介護士・保育士・調理員募集

（介護士・調理員は資格のない方もＯＫです。）

お気軽にご相談下さい。

問い合わせ先

●社会医療法人松涛会安岡病院 担当／人事係　安岡病院　検索
☎083-258-3711

●社会福祉法人松涛会はまゆう苑 担当／法人事務局　はまゆう苑　検索
☎083-258-3800